

第102回 日本学生選手権水泳競技大会

9月3日(木)～6日(日)	競泳競技	大阪・東和薬品RACTABドーム
8月29日(土)・30日(日)	飛込競技	大阪・Asue大阪プール
9月10日(木)～13日(日)	水球競技	千葉・千葉県国際総合水泳場
8月30日(日)	アーティスティックスイミング競技(マーメイドカップ)	神奈川・横浜国際プール・サブプール
10月3日(土)・4日(日)	オープンウォータースイミング競技	千葉・館山市北条海岸

水球競技

◇主催 公益財団法人日本水泳連盟

◇主管 一般社団法人千葉県水泳連盟・公益財団法人日本水泳連盟学生委員会

◇期日 【男子】9月9日(水)・10日(木)・11日(金)・12日(土)・13日(日)

【女子】9月10日(木)・11日(金)・12日(土)・13日(日)

ただし9月9日(水)は監督者会議及び男子公式練習日、女子校式練習日は9月10日(木)

◇会場 【男子・女子】千葉県国際総合水泳場(千葉県習志野市茜浜2丁目3-3)

◇競技方法

【男子】

(1) 参加全チーム(16チーム)によるトーナメント戦によって選手権校を決定する。

(2) 前年度成績上位4チームをシードとし、前年度成績を考慮した上で組合せ抽選を行う。なお、シードチームが不参加の場合は空位として扱い(該当校が所属する支部にその参加枠を与えるものとする)、フリー抽選枠とする。

(3) 8位までの順位を決定する。

【女子】

(1) 参加全チーム(8チーム)によるトーナメント戦によって選手権校を決定する。

(2) 前年度成績上位2チームをシードとし、前年度成績を考慮した上で組合せ抽選を行う。なお、シードチームが不参加の場合は空位として扱い(該当校が所属する支部にその参加枠を与えるものとする)、フリー抽選枠とする。

(3) 4位までの順位を決定する。

◇グラウンドルール

(1) 男子は1回戦8試合、準々決勝4試合については、20点差がついた時点でコールドゲームとする。ただし、第2ピリオド終了までは実施する。女子は1回戦については、20点差がついた時点でコールドゲームとする。ただし、第2ピリオド終了までは実施する。

(2) エントリーメンバーは16名以内とする。(16名選出用紙は監督者会議にて提出)

(3) 各試合は、ルールに則って14名以内で行う。14名中フィールドプレーヤーは12名まで。

試合当日の競技開始90分前までに、メンバー表を提出すること。

(4) 競技運営の円滑を図るため、帽子の色と試合開始時のエンドについては、予め指定することがある。

(5) 上記の他は、公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則及び水球競技一般規則によって行う。

◇競技日程

大会前日9月9日(水)公式練習日(詳細は追って連絡)・監督者会議 時間未定(公式練習終了後)

【男子】

1日目 9月10日(木) 男子1回戦8試合

2日目 9月11日(金) 男子準々決勝4試合

3日目 9月12日(土) 男子準決勝戦2試合・順位決定戦2試合

4日目 9月13日(日) 男子順位決定戦3試合・選手権校決定戦

【女子】

1日目 9月10日(木) 試合なし

2日目 9月11日(金) 女子1回戦4試合

3日目 9月12日(土) 女子準決勝戦2試合

4日目 9月13日(日) 女子順位決定戦1試合・選手権校決定戦

◇参加資格

(1) 男子参加チーム数は、以下の16チームとする。

① 前年度成績4位までのチーム(シードチーム)。

※シードチームが不参加の場合、該当校が所属する支部にその参加枠を与えるものとする。

② 各支部の予選会等を経て参加権を得たチーム。チーム数割当は以下の通りとする。

当該年度地区大会の成績順にその加盟校数に応じて以下のように按分する。ただし、シード校が地区大会に参加した場合は、加盟校数及び選出校数にその学校を算入しない。

関東・北部支部・中部支部(北信越地区)(6)、中部支部(東海地区)(1)、関西支部(2)、中国・四国支部(1)、九州支部(1)、開催支部枠(1)

※各支部は本大会申込締切日前に予選会を行い、参加チームを決定すること。

※年度当初の加盟登録時に、上記の割当に満たない支部がある場合、本連盟学生委員会において検討し、別途割当を決定する。ただし、中国・四国支部が不参加の場合、従来の関西・中国・四国支部として割当チーム数を(3)とする。

(2) 女子参加チーム数は、以下の8チームとする。

① 前年度成績2位までのチーム(シードチーム)。

シードチームが不参加の場合、該当校が所属する支部にその参加枠を与えるものとする。

② 各支部の予選会等を経て参加権を得たチーム。チーム数割当は以下の通りとする。

当該年度地区大会の成績順にその加盟校数に応じて以下のように按分する。ただし、シード校が地区大会に参加した場合は、加盟校数及び選出校数にその学校を算入しない。

東日本枠(関東・北部支部・中部支部)(3)、西日本枠(関西支部・中国四国支部・九州支部)(3)

※各支部は本大会申込締切日前に予選会を行い、参加チームを決定すること。

※年度当初の加盟登録時に、上記の割当に満たない支部がある場合、本連盟学生委員会において検討し、別途割当を決定する。

◇申込規定

(1) 資格

チーム及び選手は、2026年度公益財団法人日本水泳連盟学生委員会加盟校及び登録競技者であること。

(2) 制限

参加人数は、1チームにつき監督1名・コーチ等2名以内・選手16名以内とする。

※監督は、公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、及び各水泳競技における公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。資格義務付けの準備期間を2029年度までとし、2030年度大会からは資格義務付け完全実施となります。

(2025年度より一部運用開始、2026年度一部訂正)

(3) 申込方法

参加校は、所定の用紙に必要事項を記入し、各支部の確認を経た上、下記宛てに申し込むこと。

(4) 申込先

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 8階
公益財団法人日本水泳連盟
第101回日本学生選手権水泳競技大会 水球競技係
TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

(5) 申込締切日

2026年7月23日（木）午後5時必着のこと。

(6) 申込金

1 チームにつき 100,000円

郵便振替口座 東京 00130-1-5178 公益財団法人日本水泳連盟

※振込用紙（郵便局備え付け）の通信欄に、

①大会名（＝日本学生選手権水泳競技大会〈水球競技〉）

②大学名

③申込者氏名

④申込者の連絡先（携帯電話番号など）を必ず明記してください。

また、振込受領証は、必ずコピーを取り申込書に添付してください。

(7) ADカードの申請方法

◇ドーピング検査

本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

◇表彰

(1) 男子

選手権獲得校に優勝杯（藤田杯：持ち回り）・メダル・賞状、2位、3位にメダル・賞状、4位に賞状を贈る。

(2) 女子

選手権獲得校に優勝杯（平井杯：持ち回り）・メダル・賞状、2位・3位にメダル・賞状、4位に賞状を贈る。

◇組合せ抽選（予定）

2026年7月25日（土）午後5時～ JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室（予定）

◇監督者会議（予定）

2026年9月9日（水）（時間未定：前日練習時間確定後に決定）会場内会議室

※監督者かこれに代わるチーム責任者が出席すること。欠席の場合は、会議決定事項については議長に委任するものとする。

◇会場観客（予定）

入場無料観戦可能（一般エリア・応援エリア設定）、ライブ配信予定（別途告知）

◇宿泊・輸送・弁当

京王観光株式会社 東京第1支店 担当：秋元

TEL 03-5312-6540 （月～金 9：00～18：00 土日祝祭日は休業）

FAX 03-5379-0740 Eメール：water-polo@keio-kanko.co.jp

◇問合せ先

公益財団法人日本水泳連盟 学生委員会 水球担当／山内政宏

携帯電話：090-3338-5006 E-mail：masahiroyamauchi.waterpolo@gmail.com

公益財団法人日本水泳連盟 学生委員会 関東支部 水球実行委員長／吉田陽春（日本体育大学4年）

携帯電話：070-5272-7704 E-mail：yoshun0402@gmail.com

※尚 社会の情勢等により、出場制限などを含め本要項の内容を変更する可能性があります。